令和5年度第1回 球磨川・人吉地区かわまちづくり協議会















令和5年8月22日



人吉市



国土交通省 八代河川国道事務所

(1)会議等実施概要

- かわまちづくり計画の検討にあたり利活用のニーズや整備の 課題、メニューの実現性を把握するため社会実験を開催しま した。
- 社会実験開催にあたっては、協議会や実行委員会の意見を 踏まえ、社会実験準備会にて具体的に計画、準備し5月13日 に「FUN!くま川・ひとよし」を開催しました。
- 社会実験を通して得られた地域の方々の意見を踏まえ、復興 の取組みと連携(情報共有)しながら、令和6年度の「球磨川・ 人吉地区かわまちづくり計画」の いきます。





の変更登録を見据え議論して	节和4年度 第2回協議会	K
	第1回 社会実験準備会	R
	第2回 社会実験準備会	R
	令和4年度 第4回実行委員会	R

	日時	内容					
かわまちづくり 実行委員会準備会	R4年10月18日	・かわまちづくりで目指す地域像					
現地説明会	R4年10月24日	・かわまちづくり協議会再開					
令和4年度 第1回協議会	R4年11月21日	・かわまちづくりの説明・今後の進め方について・実行委員会設立について					
令和4年度 第1回実行委員会	R4年11月29日	・利活用方法の検討 ・社会実験の企画・立案					
令和4年度 第2回実行委員会 (現地視察)	R5年1月23日 -24日	・球磨川の魅力について・ネットワークルート探し・かわまちづくりの目標像について・社会実験企画					
令和4年度 第3回実行委員会	R5年2月13日						
令和4年度 第2回協議会	R5年3月1日	・規約の一部改正について ・第1回協議会の振り返り ・実行委員会実施状況報告					
第1回 社会実験準備会	R5年3月7日	・社会実験のコンセプトについて・社会実験内容について・社会実験までのスケジュールの確認					
第2回 社会実験準備会	R5年3月23日	・今後の準備会の進め方について・夜間照明について・広報について・アンケートについて					
令和4年度 第4回実行委員会	R5年3月23日	・規約の一部改正について ・第2回協議会開催報告 ・第3回実行委員会の振り ・社会実験について					

	日時	内容				
第3回 社会実験準備会	R5年3月30日	・まちなかエリアについて・メニューについて・アンケートについて・協力団体について				
第4回 社会実験準備会	R5年4月7日	・担当メニューについて・広報について・サイン計画について				
第5回 社会実験準備会	R5年4月17日	・水辺のテーブル自作会				
令和5年度 第1回実行委員会	R5年4月24日	・社会実験について				
第6回 社会実験準備会	R5年5月8日	・人吉市人吉城跡・老神麓地区メニュー追加について・各メニュー内容確認・アンケートについて・のぼり、サイン配置について				
社会実験	R5年5月13日					
令和5年度 第2回実行委員会	R5年6月12日	・今後のスケジュール・社会実験の振り返り・かわまち計画変更へ向けた検討				
かわまちづくりWS (市・県・国)	R5年7月26日	・「川を活かしどういう空間にしたいか(利活用、整備)」についての 意見交換				
令和5年度 第3回実行委員会	R5年7月31日	・今後のスケジュール・かわまち計画変更へ向けた検討				
令和5年度 第1回協議会	R5年8月22日	・実行委員会活動報告・かわまち計画変更へ向けた検討・今後のスケジュールについて				

R5.3	1 笙	ᇛᅓ	議会
T:1.3		/ I 🛏 I I 🚓	

				R4年度							Rb年									R61	丰度		R/年度以降
		計画検討									事業化			計画実行									
	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4~6月	7~9月	10~12月	1~3月	
協											本日)				協議会の継続実施			かわまちづくり計画の推進
議会		11/21 R4協①				3/1 R4協②					8/22 R5協①)				1月 R5協 (予	② 定)	3月 R5協((予定) ()				(実施状況の確認、具体計画の確認)
							•	5/13												実行委員会の継続等	施		·····
実行委品	10/18 準備会	11/29 R4実(1/2 D R4	23-24 実② 現地視察)	2/13 R4実③	3/23 R4実④	4/24 R5実①	社 会 実	6/12 R5実②	7/31 R5実(3	9月 R5実④ (予定)		11月 R5実⑤ (予定)			2月 R5実 (予)	(6) E)		社会実験の継続実施	1		
会						3/7 3/17 3/3 準① 準② 準③	4/7 4/17	験 準⑥					社会	*実験(未	1								
事 務	10/24現:	地説明会											● 関係機関協 かわまち計	1		● 機関協議 まち計画書		のまち 画書作成					測量・設計・整備
局						・協議会、実行委員会の道	 営 まちづくり計画への反映						作成		作成				計画申請(4~	6月)			ME HAMI JE UTI

(2)令和4年度第2回協議会

日 時:令和5年3月1日(水)15時30分~17時00分

場 所:人吉カルチャーパレス 2階 第1会議室 会次第:

- 1. 開会
- 2. 議事
- (1)第1回協議会振り返り
- (2)規約の一部改正(案)について
- (3)かわまちづくり実施状況報告
 - 実行委員会の実施状況報告
 - かわまち目標像について
 - 社会実験について
- (4)質疑応答
- (5) 今後のスケジュール
- 3. その他
- 4. 閉会

決議事項

・規約の一部改正承認

報告事項

・実行委員会の実施状況(右表参照)

協議事項

- ・かわまち目標像の方向性の確認(特に質疑なし)
- ・社会実験の方向性の確認(右表参照)

出席者名簿

敬称略

		机大小型
所 属	氏 名	出欠
きじ馬スタンプ協同組合	今井 詩織	欠席
人吉商工会議所青年部	大山 善生	出席
一般社団法人 人吉温泉観光協会	鳥越 英夫	出席
人吉温泉旅館組合	堀尾 謙次朗	出席
ひとよし温泉女将の会「さくら会」	有村 政代	出席
ホテル サン人吉	村田 優子	出席
九日町商店街の女性の会(yokoの会)	熊澤 幸代子	出席
球磨川漁業協同組合	堀川 泰注	出席
球磨川くだり 株式会社	瀬崎 公介 (代理 鍵山氏)	出席
球磨川Safety Kid's Labo.	髙場 英二	欠席
人吉市立西瀬小学校	浅生 昇一郎	出席
有限会社 ぷらんどうデザイン工房 (人吉球磨月刊情報誌「どうぎゃん」編集部)	有地 永遠子	出席
人吉市	迫田 浩二	出席
熊本県県南広域本部球磨地域振興局	中川 太介	出席
国土交通省九州地方整備局八代河川国道事務所	佐藤 和幸	出席

社会実験に関する意見

意見	社会実験での対応
・社会実験時の、中川原公園の状態はどんな感じか。状態によっは、もう少し開催時期を後にもっていく必要があるのではない	って ⇒社会実験当日の中川原公園は、土のままの状態だった。降雨の影響にか。よりぬかるみが発生していたが、橋の下のコンクリート製の保護工を利用した水鉄砲大会は、大人も子どもも盛り上がりを見せていた。
・中川原公園が今の状態で、イベントを開催することは可能か。	⇒中川原公園では、水鉄砲大会や川の安全教室、ガーランド展示等を実施した。また、夜は社会実験前後でライトアップを試行した。
・商店街も機能していない状態で協力できるか懸念している。	⇒実行委員会でも、 <mark>地元の事業者による出店の強化、横のネットワーク の強化が課題</mark> との意見があった。復興とも連携し、地域全体の活性化 につながるかわまちづくりを目指していく。
・人吉だけでなく人吉・球磨の観光の方向性も考慮して頂きたし 社会実験案を見て、イベントを実施するにはマンパワーが必要 と感じた。マンパワーがなくても、人が回遊しやすくなるよう 構築物があるとよい。	だ また、SNS等による広報の強化やアンケートのWEB利用の強化等、マン
・「川の大きさを体感するために橋を渡る」というルートを開発 てほしい。夜の中川原公園の明るさはどのくらいになるのか。 世代(デジタルネイティブ)の方達の発想を集め、新しい世代 訴える魅力をかわとまちで作っていけたらよい。ウォーキング に距離がわかるような距離標があるとよい。	Z 示を実施した。また、人吉を巡ってもらいアンケートへの協力をお願 に いした。
・社会実験について、どのタイミングで広報を始めるのか。またフォトコンテストをSNSとの連動を、実験的に先行してはじめてみてはどうか。もしかしたらSNSから社会実験を知ったという人が参加してくれるかもしれないし、その実証も可能ではないか	会実験当日も実施状況をInstagramにアップするなどSNSの活用を試み た。アンケート結果より、公式HP、Instagramを見て社会実験に来た人
・社会実験案の水辺のテーブルを予定している場所はとても風景よいので、ここにテーブルを置く案はよいと思う。	が ⇒雨天のため、堤防上のみの設置となり水際通路への設置ができなかったが、アンケートの結果でも、水辺のテーブルは好評だった。
・運営主体を早めに決める必要があると考えている。くま川下り 川沿いを運行するので、水辺にテーブルを設置すれば、目の前 川下りが通る風景を見ることができると思う。	は、⇒雨天のため、水際通路へ水辺のテーブルの設置ができなかったが、川 で 下りの舟やラフティングは、堤防や人吉大橋、中川原公園から見ても 楽しんでいる様子がうかがえた。
・実行委員会での社会実験アイデア「ゴミ拾い大会」はいいアイ	'デ ⇒今後の社会実験にて検討する。

その他意見

もらいたい。

事だと思う。

アだと思う。日常生活の中で町全体が意識を高めていくことが大

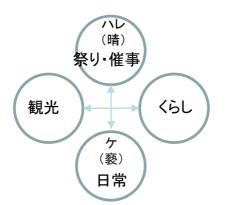
目的等を具体的にどのように実現していくかを計画に盛り込んで

意見	対応
・中川原公園を中心にまちと結んでいくとよいと思う。	
・日常で人が集まるような場所としての整備がよいのかなと思った。「今日どこか行こうか?」といった時に「人吉に行ってみようか」となるような、「行けば楽しいことがあるよ」というような日常的な賑わいづくりがあってもいいのかなと思う。	⇒これまでの協議会、実行委員会、今回の社会実験で実施したアンケー
・まちづくりが単にイベントを開催するだけでなく、ここで何か やってみたいと思ってもらえるような景観や修景ができるとよい。	ト等の意見をもとに、今後かわまちづくり計画変更へ向けた検討を 行っていく。
・かわまちの目標像を検討するうえでのキーワードや、社会実験の	

(3)社会実験

背景・課題

- ・人吉には昼と夜の景観の妙、中川原公園、人吉 城(相良700年の歴史)、舟運などの多くの魅力が あるにも関わらず、地域住民が意識していない。
- ・上記の魅力と観光・地域経済との結びつきが希薄 となっている。
- ・R2豪雨災害等により「球磨川はこわい」というイメ 一ジが少なからず刻まれている。



社会実験の目的

- ・人吉内外の方々が人吉の魅力を再発見する機会を提供とするとともに、球磨 川・人吉の魅力を広く発信し、ファン(関心者・潜在的な推進力)を増やしつつ、 今後のかわまちづくりに活かすための情報収集を行う。
- また、社会実験そのものを新たな球磨川・人吉の魅力として定着化を図るとと もに、社会実験を通じて、日常的な利活用の促進を図る。

社会実験のコンセプト

社会実験によって球磨川・人吉を知るきっかけを創出し、さまざまな主体が発信 する情報や催しもの・祭事に(直接的でなくても)触れることで、球磨川や人吉の 魅力を発見・体験し、球磨川・人吉を好きになってもらうとともに、内外の声を得 ることでかわまちづくりの推進を図る。

社会実験の対象者

人吉市・球磨エリア

- 〇地域住民 •住民
 - •若者(中高生)
 - •親子
- 〇事業者・営業者
 - •観光産業、物産
 - •温泉•旅館
 - •飲食店

観光客

〇主に九州内

(福岡・熊本・鹿児島・宮崎)

- •旅行者
- ・キャンパー
- 大学生
- 〇インバウンド
 - 東南アジア

ニーズ

- ・自然に触れたい
- ・球磨川を楽しみたい
- 美味いものを食べたい・アユ等
- ・良い温泉で癒されたい・温泉
- •歴史に触れたい
- 夜景を楽しみたい

相互マッチング

- 水遊び
- - ・くま川くだり、ラフティング

リソース

- ・美味い焼酎を飲みたい ・球磨焼酎

 - - •相良700年の歴史
 - 人吉ひかり

社会実験のコンテンツ

社会実験のタイトル

FUN!くま川・ひとよし

意図:球磨川・人吉のFUNになってもらう。FUN(楽しんでもらう)、新しい楽しさを教えてもらう。

■主催

社会実験実行委員会 ※社会実験に関わる方で組織する

球磨川・人吉地区かわまちづくり協議会

球磨川・人吉地区かわまちづくり実行委員会

■協力 ※想定される関係者を記載

人吉商工会議所 人吉商工会議所 青年部 人吉東九日町商店街組合 球磨焼酎酒造組合 球磨川くだり株式会社

球磨川ラフティング協会 球磨川Safety Kid's Labo

球磨川漁業協同組合 人吉市体育協会

人吉温泉観光協会 人吉球磨地域づくり協議会

人吉温泉旅館組合 人吉温泉さくら会

有限会社 ぷらんどうデザイン工房

■後援

人吉市、熊本県、

国土交通省八代河川国道事務所

夜の魅力 昼の魅力 連動性を高め、滞在時間を延ばす マルシェ 飲食 HITONOWAマーケット 人吉市街地 繁華街 九日町商店街 温泉 球磨焼酎 中川原公園 ライトアップ (新)

水辺の体験活動

球磨川の風景

HASSENBA

青井阿蘇神社 人吉城跡

歴史資料館 ネットワーク化し、魅力を体感 #在時間を延ばす

球磨川の風景

人吉あかり

人吉あかり

HASSENBA

人吉あかり

三日月

__(青井阿蘇神社等)

風水

水辺

新たな空間

歴史資源

アンケート等による地域・利用者・事業者等からの意見収集

社会実験を通じた"かわまちづくり・復興まちづくり" に 反映させるべき「発見・再発見した魅力や取組」

(ポテンシャルの確認・共有・再認識) (実現性・実行性・継続性の観点からの絞り込み)

(3)社会実験

球磨川・人吉地区かわまちづくり社会実験「FUN!くま川・ひとよし」 【中川原公園~人吉市街地】令和5年5月13日(土) 11:00~19:00

FUN! < \$III-ULLEVENT MAP

人吉温泉旅館宿泊優待券 (2万円分)を抽選で 2名様にプレゼント!

アンケートに回答して応募券をGETしてね。 さらに、ウォークラリーに参加すると 応募券が2枚もらえます♪





※天候等により一部変更または中止の可能性があります。

詳細はこちら⇒







(3)社会実験

球磨川・人吉地区かわまちづくり社会実験「FUN!くま川・ひとよし」 【実施状況】令和5年5月13日(土) 11:00~19:00

- ・球磨川・人吉地区かわまちづくり協議会等による社会実験としてキッチンカーや各種リバーアクティビティ、水辺のテーブル等の賑わいイベントを開催。
- ・終日、激しい雨が降り続く悪天候にも関わらず、延べ約800名が来場し、球磨川及び人吉市街地、中川原公園での多彩な催しを楽しんだ。



人吉市街地





HASSENBA エリア

リバー アクティビティ









Eポート SUP ラフティング 球磨川くだり 球磨川屋形船

かわまちエリア 中川原公園











ONSEN水鉄砲大会 Feel the 球磨川 イスダス文明 ガーランド作成 川の安全教室

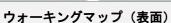
(3)社会実験

球磨川・人吉地区かわまちづくり社会実験「FUN!くま川・ひとよし」 【その他催し・広報/情報発信・関連制作物】

- ・球磨川と人吉市街地を結ぶ昼夜のウォーキングルートを設定し、様々な魅力を紹介してかわまちづくりに関するアンケートを実施した。
- ・公式フライヤー1万部をはじめ、公式WEBサイトやInstagramで随時、最新情報を発信。社会実験への誘客とかわまちづくりの意義等も紹介した。

その他催し







ウォーキングマップ(裏面)



夜のライトアップ

広報/情報発信



公式フライヤー(表面) &ポスター



公式フライヤー (裏面)



公式WEBサイト



公式Instagram

関連制作物



スタッフ証



駐車場案内チラシ



通路通行規制のご案内

「FUN!くま川ひとよし」開催のため人吉大橋〜HASSENBA
の区間は、10時〜20時まで居住者用車両を除く
一般車両の通行を規制します。

球磨川・人吉地区かわまちづくり社会実験実行委員会

月極駐車場につき契約者以外駐車禁止契約者以外駐車禁止

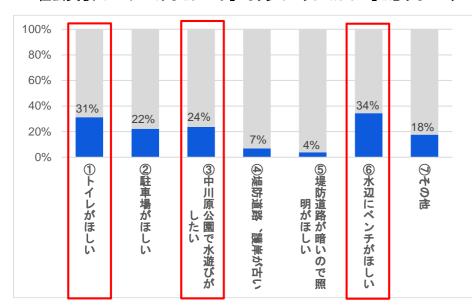
交通誘導看板類

(3)社会実験

球磨川・人吉地区かわまちづくり社会実験「FUN!くま川・ひとよし」 【オ

- ・社会実験の満足度については、<u>「満足」「やや満足」が約80%を占め</u>、<u>「また参加したい」との回</u>答も95%であることから、雨天にも関わらず来場者の満足度は高かった。
- ・イベントの認知経路は、48%の人が友人・知人・関係者からの口コミで知り、インターネット(公式または関係者のHP, SNS等)が28%、チラシは17%であったことから、口コミの影響が最も大きいものの、インターネット及びチラシで45%が認知していることから、複数ルートによる広報手段が効果的と考えられる。
- ・社会実験への要望としては、<u>「水辺のベンチ」が34%</u>、<u>「中川原公園での水遊び」が24%</u>と、親水需要が高いことが伺える。また、「トイレ」が31%であったほか、屋根つきの食事・休憩スペースの要望もみられた。
- ・今後、人吉で定期的に開催して欲しいものでは、<u>「マルシェや軽トラ市」が58%、「水上アクティビティ」が42%</u>だった。また、日常的に望むものは<u>「川を眺めながら飲食」が54%、「川を眺めながらおしゃべり」が48%</u>と、飲食・食材への関心が高いとともに、川沿いならではの魅力創出も望まれている。

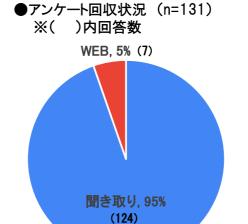
Q6. この社会実験で「これがあるとよい!」「もう少しこうしてほしい」と思うもの(n=131) ※複数回答あり



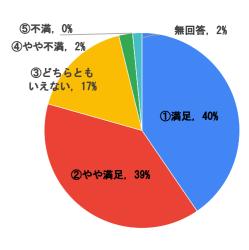
【その他】 ※主な意見

- 屋根、雨やどりの場所(5)
- ・雨が残念(3)
- ・イス、ゴミ箱
- ・イス、テーブル、テント等・雨だったのでもう少し座って食べれる
- ・雨につたのでもう少し座って良へれるスペースがほしい
- ・カサの貸出
- ・ゴールデンウィークにしてほしい
- ・生き物とり
- 足湯
- ・1日中遊べる子ども向けイベント ・ぬれてもよい服の貸出
- ・ぬれてもよい版の貞山 ・歩行者天国の範囲を広げてほしい
- ・水場

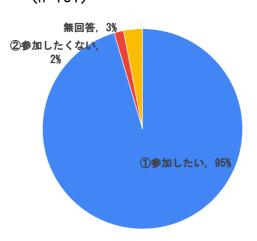
【来場者アンケート結果1】



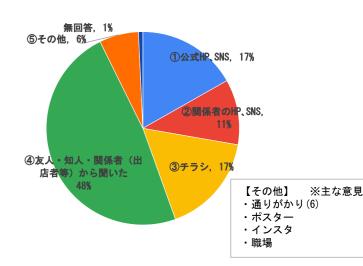
Q1. 今回の社会実験の満足度 (n=131)



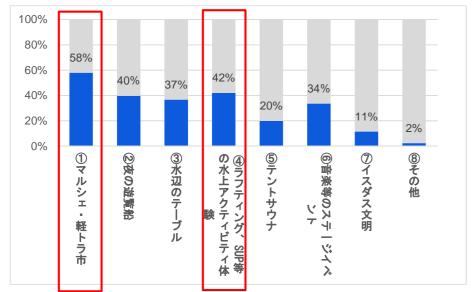
Q2. また参加したいと思いますか? (n=131)



Q3. この社会実験を何で知りましたか (n=136)※複数回答あり

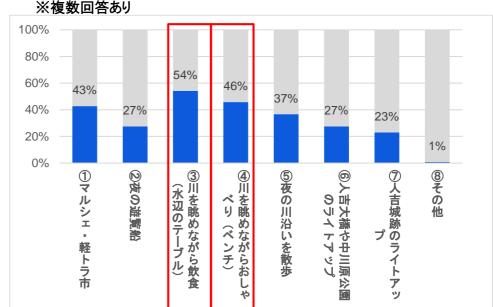


Q7. 今後人吉で定期的にできたらいいなと思うもの (n=131) ※複数回答あり



【その他】 ※主な意見・ドローン夜景・まちなかの歩行者天国

Q8. 今後人吉で日常的にできたらいいなと思うもの (n=131)



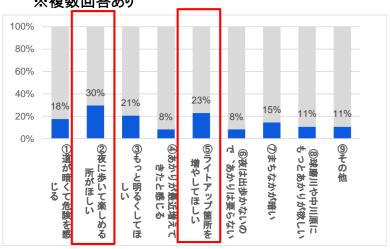
【その他】 ※主な意見・テントサウナ(球磨川ダイ ブ可)

(3)社会実験

球磨川・人吉地区かわまちづくり社会実験「FUN!くま川・ひとよし」 【来場者アンケート結果2:夜に関するアンケート】

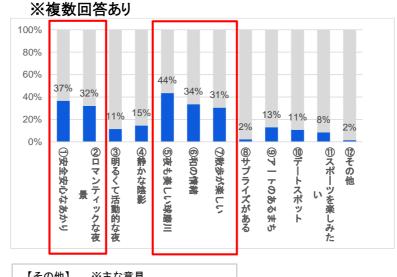
- ・「夜」の人吉のまちについては、「夜に歩いて楽しめる所がほしい」が30%、「ライトアップ箇所を増やしてほしい」が23%、「人吉城跡のライトアップはきれい」が42%など、 ライトアップに関する要望が多くみられた。また、「道が暗くて危険を感じる」が18%、「歩道がガタガタな個所が危険」など、安全性の向上のためにライトアップ(照明)が必要 との意見もみられた。
- ・人吉に期待したい夜のイメージは、「夜も美しい球磨川」が44%、「和の情緒」が34%、「安全安心なあかり」が37%、景観面と安全面のニーズが多かった。
- ・中川原公園の照明整備の必要性については、「とても必要」「必要」が合わせて75%だった。

Q10. 「夜」の人吉のまちについて、感じること (n=131) ※複数回答あり



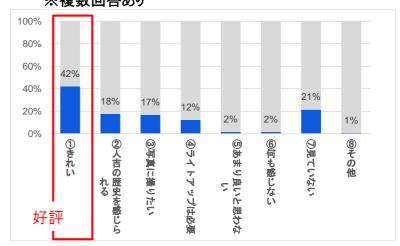
- 【その他】 ※主な意見
- ・見ていない、わからない(7)
- ・人通り、店が少ない(4)
- ・全体的に淋しい。横のつながりをもって全体でもりあげてほしい。
- 夜は暗くて良い
- ・歩道がガタガタな箇所が危険

Q11. 人吉に期待したい夜のイメージ (n=131)



【その他】 ※主な意見 ・もっと明るくしてほしい

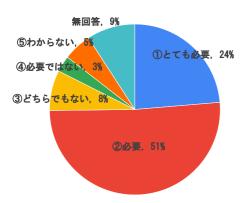
Q12. 人吉城跡のライトアップについて (n=131) ※複数回答あり



【その他】 ※主な意見

- ・歩き通しではなく、休憩スポットがところどころにほしい
- ・文化交流できる拠点が今は無い。早く誰もがあらゆる文化の交流ができなければ水害以後の心の元気が元に戻らない。

Q13. 復旧される予定の中川原公園に照明整備の必要性 (n=131)

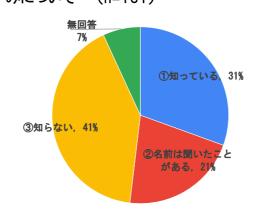


「とても必要」「必要」が合わせて75%だった

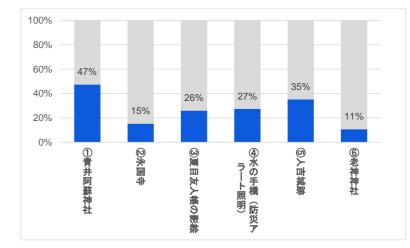
Q14. 社会実験で実施している中川原公園 の照明整備について (n=131)



Q15. 人吉ひかりの復興プロジェクトの取り組みについて (n=131)



Q16. 見たことがあるライトアップ (n=131) ※複数回答あり



(3)社会実験

球磨川・人吉地区かわまちづくり社会実験「FUN!くま川・ひとよし」 【城見庭園】

- ・城見庭園の印象は、「眺望がよい(27)」「自然に囲まれている(14)」「ロケーションが良い(11)」が多かった。
- ・「ベンチが不足している(3)」や「駐車場が足りない(3)」「ガードレールが危険(2)」など課題となる 意見もあった。
- ・利活用案では、「公園(11)」「カフェ(10)」「 ゆっくりできる場所(10)」が多かった。
- ・敷地内の設備として「川まで下りれる階段や出入り口(4)」「遊具・健康器具(4)」などの要望があった。

Q. 城見庭園の印象 ※自由回答

複数意見	
眺望が良い	27
自然に囲まれている	14
ロケーションが良い(川が近い等)	11
敷地が広い	8
ゆっくりできる場所	8
城・石垣が見える(眺望の中でも特に)	7
公園が綺麗に整備されている	3
ベンチが不足している	3
駐車場が足りない	3
カヌー部の練習場	2
ガードレールが危険	2
ピクニックに使える	2

単数意見

公園の表示・看板が必要 公園から川が見えない 夏場、草が生い茂っている 木陰もないので、子連れで楽しめない 大きい木が印象的 デートスポットになる(夏の川面、冬のライトアップ)







利活用案(主な意見)

【カフェ】

- ・川を見ながら休憩出来たり、かわいいカフェがあったら人も集まるし、学生の皆さんも楽しめる
- ・人吉城とその周辺を巡るサイクリングの休憩所(カフェ、マルシェ、ガーデン)

【公園】

- ・公園が元々少なく、子どもたちが集まる場所も少ないので公園
- 子どもをターゲットにするなら公園

【ゆっくりする場所】

- ・天気が良い日に、昼食を取りながら庭園内で眺望を楽しんだり、くつろいだりする
- ・ガーデン×カフェをつくり、お城や球磨川をゆっくり見ながらくつろげる場所にすると良い

【川まで下りれる階段や出入口】

- ・城見庭園から川へのアクセスが遠く感じる、アクセスを増やして欲しい
- ・川沿いから入りづらいので、川まで開けたら分かり易く、人が流れ込んでくると思う(川沿いの水に近寄れる雰囲気づくり)

Q. 利活用案 ※自由回答

	<u> </u>	
	【建物・施設】	
١	カフェ	1
١	リバーアクティビティの拠点(ボート、カヌー)	1
Ī	フリースペース(建物)	
	コアワーキング&勉強スペース	
	レストラン	
	ボーリング場	
	アウトドアショップ	
	交流施設	
	物産館	
	初 注版 ランニングステーション	
	野外テラス	
	Fm7 b) 11-0 3	
,	【野外施設】	
١	公園	1
l	キャンプ&BBQ	
	写真スポット	
	サードプレイス(野外)	
	ドッグラン	
	現状のまま	
	【場所の利活用】	
Γ	ゆっくりする場所	1
ı	休憩する場所	
٦	祭りやフェス(イベント会場)	
	遊ぶ場所	
	プロジェクトマッピング、ライトアップ	
	花見	
	昼寝する場所	
	音楽や楽器が使える場所	:
	日末で未開かしたものが	
	【敷地内の設備】	
Г	川まで下りれる階段や出入り口	
ı	遊具・健康器具	
L		
	トイレ	
	自販機	
	ベンチ takt	
	街灯 香柜 XX 標	
	看板、道標	
	カウンター(川沿いに設置)	
	時計	
	歴史を伝える看板	
	駐車場	
	【その他】	
	住民、観光客と部活生の交流の促進※カヌーへの興味関心を	
	高める	
	樹木の伐採	

2.かわまちづくり計画の方向性:目標像について

これまでの協議会や実行委員会、WSや社会実験結果より、将来に求めるイメージとして以下のようなキーワードが聞かれた。 これらのキーワードを踏まえ、かわまちづくりの目標像を設定する。

【令和2年登録時かわまち計画 目標像】

歴史をめぐり、舟運文化の継承、球磨川を満喫する 滞在型のまちづくり

【令和2年登録時かわまち計画 基本構想】

相良2万2千石の歴史と船運文化に継承された人吉球磨のかわまちづくり

なんさまよか!人吉 清流球磨川からひとよしまちづくりへの展開 ~遊っくり湯ったり飲んびり~

1. 歴史めぐり

●河畔散策路による遊歩街・回遊街の創出

河畔散策と街なか散策の動線を確保し、これを公共交通網と接続して日本遺産、名勝、温泉地など地域資源を周遊できる街の創出。

2. 川あそび

●人吉球磨舟運文化の継承と川遊び拠点の創出

川下りによる滞在型観光やカヌーなどを活用したリバースポーツの合宿誘致、流し雛や夜景の水面に浮かぶ屋形船など、体験型・滞在型観光の推進と水遊びの拠点の整備。

3. 市街地のにぎわい

●かわまち一体となった『保養地』への転換

軽トラック市や川屋台など球磨川の資源を生かしたイベントによる"かわまち"一体となった河川空間の演出などによる滞在型観光化。

これまでの会議や社会実験から聞かれた 【キーワード】

〔(〕)内キーワード抽出根拠 協∶協議会、実∶実行委員会 WS∶かわまちづくりWS

- ・子どもが安全に遊べる川づくり(R4第1回協、R4第1回実、WS、R5第3回実)
- ・城下町の雰囲気を感じるまちづくり(R4第1回協)
- •球磨川とまちなかの連携と回遊(R4第1回協、R4第1回実、R4第2回実)
- ・中川原公園の利活用(実準備会、R4第1回協)
- ・ライトアップされた球磨川と地域資源・街並み(R4第2回実)
- · 令和2年7月豪雨からの復興(R4第1回協)
- ・堤防道路の利活用(社会実験、WS、R5第3回実)
- ・川の文化、智恵の継承(ws、R5第3回実)
- VR、ARを使った観光メニュー(R5第3回実)
- •高校生(R5第3回実)
- ・市街地や中川原公園~HASSENBAへの動線(R5第3回実)
- ・城見庭園の利活用(社会実験、R5第3回実)
- ・青井阿蘇神社を中心とした賑わいづくり(ws、R5第3回実)

新しい目標像(案)

歴史をめぐり、舟運文化の継承、球磨川の昼夜の魅力を 満喫するかわまちづくり

2.かわまちづくり計画の方向性:検討プロセス

アイデア出し

意見収集

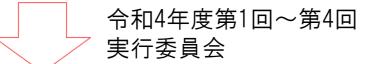
か

わまちづ

L)

計画作成

令和4年度第1回協議会



令和4年度第2回協議会



社会実験

※詳細はp3~9参照





行政の意見



民間の意見

キーワード抽出 利活用、整備に関する意見把握

令和5年度第1回協議会

目標像検討 利活用、整備計画検討

令和5年度第2~3回協議会

かわまちづくりWS

【開催概要】

日 時:令和5年7月26日(水)10時00分~12時00分場 所:人吉市 保健センター2F 会議室③

参加者:学識者、実行委員会会長、

国土交通省八代河川国道事務所(2名)

熊本県(7名)、人吉市(13名)

※実現性は考慮せず、自由に発言された意見を行政意 見としてとりまとめた。









令和5年度第3回実行委員会

【開催概要】

日 時:令和5年7月31日(月)13時00分~14時30分

場 所:人吉市役所 3階 301会議室

※実現性は考慮せず、自由に発言された意見を実行委員会意見としてとりまとめた。









2.かわまちづくり計画の方向性:利活用、整備について(エリア別意見) これまでの意見をまとめたものであり、

※この表は「こうなってほしい」という

【青井阿蘇神社~球磨川(堤防)】

- ▶景観を活かした利活用
- ・川を望むビュースポット、カフェ
- ・ライトアップ
- わくわくする風景づくり
- ▶青井阿蘇神社と球磨川の回遊
- ・HASSENBA→青井阿蘇神社→くまリバ川下りツ アー(青井阿蘇神社で歴史体験等)
- ▶青井阿蘇神社周辺の賑わいづくり
- ・店を出せる場所(常設、仮設)、参道に出店
- ・統一された歴史的雰囲気ある出店

- ・道路や周辺景観の統一した雰囲気ある整備
- ・青井阿蘇神社から眺める景観整備(対岸等)
- ・歴史的背景に基づく整備
- ・船着き場
- ・水門小屋整備(撤去、デザイン改善等)
- ・堤防への階段整備
- ・球磨川から神社へ水路を整備(水空間の創出)
- ・人吉橋下の通行が困難な場所の改善

【市街地】

▶日常利用

- ・川が見えるカフェバー
- ・球磨焼酎の呑み歩き(店外で呑める空間)
- マルシェや軽トラ市
- ▶若者をターゲットにした利活用
- ・若者が集う場、休憩スポット
- ・清渓川(チョンゲチョン)のようなデートスポット
- ・雨庭

【水の手橋〜城見庭園〜HASSENBA】

- ▶まちなかとの回遊性
- ・HASSENBAから中川原公園の動線、歩きたく なる工夫
- ▶景観づくり
- ・木造船の波止場(かっこいい船の停め方)
- ▶イベント利用
- 朝市、キッチンカー等イベント
- ・城見庭園全体をイベント広場として活用
- ・河川道路を臨時駐車場(イベント時)
- ▶水上アクティビティの拠点化
- ・個人向け水上アクティビティの拠点
- ・カヌー、ラフティング、SUP等の体験
- ・城見庭園カウンター、テラス
- ・城見庭園⇔球磨川の階段整備 (アクセス向上)
- 対岸へ船で渡る
- ・城見庭園の公園整備(遊具、健康器具)
- ・カヌーの大会が開催できる整備

【堤防(川沿い)】

- ▶川沿いの利用
- ・食べ歩きしやすい河川
- ・魚、アヒル、カモにエサをあげて散歩
- ・ウォーキング、ランニング
- ・マルシェ、屋台の定期開催(地元向け)
- ・セグウェイで散策
- ・くま川下りの舟カフェ
- ▶地域資源の活用
- · 人吉城AR、VR (対岸から)
- ・川におりたくなるアプローチ
- ・フローリング川床
- ・歩きやすい舗装、照明、距離標(散歩道、 ウォーキングコース)
- ・堤防沿い、水際沿いの座りたくなるベンチ
- ・水辺の飲食、休憩、展望スペース (テラス、テーブル、イス等)
- ・アユの里前の階段のガタガタ
- ・堤防を石垣風に整備
- ・可動式トイレ (バイオトイレ)

【山田川】

- ▶日常利用
- ・夜市(周辺店舗との連携)
- ▶川遊び
- · つかみどり
- 「ポケットパーク」と川遊びの連
- ・アユやな、釣り堀
- ・堤防の連続性
- ・大人向けの雰囲気ある親水施設、 展望所、ライトアップ
- ・フットライト

【中川原公園】

・「ポケットパーク」の整備

【瀬】

・アユの瀬付け

・ウォーキングできる通路、公園内を回遊する通路

・中川原公園に慰霊碑を建立(同時に映えスポットとする)

瀬の保全

・船着き場(梅花の渡し+中川原川下り)

・川沿いから見た中川原の景観整備

・日除け施設(簡易テント等)

・人吉大橋にミスト機能

・モニュメント、看板

・球磨川大噴水

· 有料駐車場

・アユやな

・もぐり橋

【胸川】

- ▶川遊びスポット(胸川、山田川、中川原公園)
- ・案内、宣伝(川遊びできる場所の明確化)
- ・中川原公園との連携
- ▶雰囲気ある景観の活用
- ・イベント開催
- ・デートスポット化
- ・人吉城跡、中心市街地、中川原をつなぐ結節点と して活用
- ・(散歩、釣り、川遊びのために)川沿いから川へ のアクセス路
- ・小さい子どもが遊べる親水施設
- ・デザインの統一化
- ・河川プール、水上アスレチック

・城内グラウンド〜城跡の川沿いの 造園整備

城跡公園でキャンプ(有料)

【人吉城跡付近】

・お城から水辺へ木造船で進水 ・水手門の活用(水手門の船着場)



▶舟遊びの復活

▶城跡の活用

・城内でサバゲー

石垣でボルダリング

・飛び石の利用(再現?)

利活用に関する意見



整備に関する意見

12

▶日常的に人が集まる利用

- ・日常的に人がいる工夫(ラジオ体操、川を眺めな がら食事 など)
- ・川下りと絡めた回遊性構築
- ・キャンプ、BBQ、アウトドア、川遊び、冬季も楽し める場所としての利用
- ・お城が見える仕掛け(AR、VR)
- ▶イベント利用
- ・花火大会時の有料観覧席

- ・出店(テントサウナ貸出等)
- ・芝桜
- ・マルシェ ・イベント(ラジコン大会、ドローン大会)
- ・植木市(公園で植木を育てる)
- ▶景観

3.今後のスケジュール

- ・かわまちづくり計画登録に向け、今回の意見をふまえ事務局にて「かわまちづくり計画素案」を作成する。
- ・実行委員会での意見交換や本省との協議を行い、「かわまちづくり計画案」を作成し、協議会の承認を得た上で、令和6年度に申請をする。

6/12 令和5年度 第2回実行委員会

- ・社会実験の振り返りと意 見交換
- ・今後のかわまち計画変更 にむけての進め方の共有
- ・アンケートの結果を踏ま えた利活用等の意見交換
- ・次回社会実験についての 意見交換

7月 令和5年度 第3回実行委員会

・かわまち計画の目標像、 利活用、整備メニュー素 案について意見交換

本日 <u>8月 令和5年度</u> 第1回協議会

- 社会実験の振り返り
- ・WG等これまでの意見報告
- ・利活用、整備プランの協議

かわまち計画素案作成

9月 令和5年度 第4回実行委員会

・かわまち計画素案の確認 (整備イメージ、維持管理等) ※社会実験の企画の確認 (必要に応じて)

- ・かわまち計画素案確認(全体)
- ※社会実験の企画の確認 (必要に応じて)

1月 令和5年度 第2回協議会 ・かわまち計画案 確認

か

わ

まち計画案作

2月 令和5年度 第6回実行委員会 まち計

画

作

成

- かわまち計画案 確認
- ·R6社会実験の企画/

令和6年度

3月 令和5年度 第3回協議会 ・かわまち計画 確認・承認

かわまち計画登録後の計画推進について

変更申請・登録かわまち計画

■今後のスケジュール

